

第25回 2013.4.21 美浜・五木ひろしマラソン 開催



↑小雨が降る丹生特設会場

☺ 笑いの絶えない開会式
 午前9時、畠中治男実行委員長の開会宣言が始まった開会式では、五木ひろしさんを中心に、25回の記念大会に相応しい豪華ゲストが肩を並べました。ゲストへは五木ひろしさんからユニークな言葉を交えての感謝状が贈呈され、笑いの絶えない賑やかな開会式となりました。

⓪ 小 雨が降りしきる午前6時の丹生特設会場。今年で記念すべき25回を迎える美浜・五木ひろしマラソンに、全国から続々とランナーが集まり始めました。
 この日の早朝の気温は9℃。昨晩からの雨で濡れたグラウンドでは、雨具や防寒着に身を包んだランナーが足早に受付を済ませ、休憩場所を待機していました。丹生特設会場の駐車場が満車になった午前7時30分頃、スタッフやランナーの願いが天に届いたのか、雨はおさまり、晴れ間が顔をのぞかせました。



↑笑顔でスタート

☺ 午前9時50分レーススタート!
 開会式終了後の午前9時50分、スターター西川きよしさんの号砲にあわせ、20kmの部が勢いよくスタート。雨の上がった海岸線コースをランナーが颯爽と駆け抜けていきました。
 また、スペシャルゲストランナーとして参加した間寛平さんは5kmを快走し、アースマラソンでみせた自慢の健脚を披露しました。



↑受付に続々と集まるランナーたち

豪華ゲストも参加



スペシャルゲストランナー 間 寛平さん



ゲスト 吉 幾三さん



ゲスト 西川きよしさん



↑笑いが絶えなかった開会式



↑会場では物産展が開催され美浜の特産品に舌鼓

記録 (敬称略)

部門	出走者数(人)	優勝者	タイム(時・分・秒)
20km一般男子	760	網谷 敏宏 (美浜町)	1:10:52
20km一般女子	90	三浦 彩花 (京都府)	1:25:35
10km一般男子	1,086	大矢 滉樹 (美浜町)	0:33:35
10km一般女子	167	長坂 恵子 (愛知県)	0:38:28
5km29歳以下男子	321	渡邊 祐二 (岐阜県)	0:15:54
5km30歳代男子	278	高杉 泰範 (岡山県)	0:16:51
5km40歳以上男子	518	小野寺 毅 (兵庫県)	0:17:14
5km29歳以下女子	65	芦田 美砂 (京都府)	0:21:31
5km30歳以上女子	132	中西 麻美 (京都府)	0:23:09
3km50歳以上男子	163	武田 清美 (兵庫県)	0:10:15
3km一般女子	179	中村 星香 (美浜町)	0:10:55
3km中学生男子	55	草野 智 (滋賀県)	0:10:16
3km中学生女子	50	大同 美空 (美浜町)	0:10:56
1.5km小学生男子	54	佐藤 楓馬 (愛知県)	0:05:19
1.5km小学生女子	34	草野 祐香 (滋賀県)	0:05:51
1.5km親子	456	(228組)	

第25回記念イベント開催

今年も、4月開催ということもあり、昨年より申込者数が減少したものの、北は北海道、南は九州から全16部門に4,408人のランナーが参加しました。大会では、25回を記念して、参加賞のTシャツ・タオルに加え、美浜の特産品等をプレゼントする「お楽しみ抽選会」も開催され、会場は大いに賑わっていました。

また、昨年に引き続き、5km・10kmの同距離部門に参加した夫婦が、合計タイムを競う「夫婦の部特別表彰」も実施され、59組の夫婦ランナーが健脚を競いました。

1位〜3位に美浜のへしこを贈呈
午前11時、ステージでは表彰式が

始まり、各部門の1位から3位に賞状とトロフィーに加え、「へしこ」2種類が贈られました。夫婦の部特別表彰にはプレゼンターとして五木ひろしさんが登場し、夫婦ランナーの健闘を称えました。

五木ひろしさん熱唱

正午からは、皆さんお待ちかねのミニコンサートが開催され、五木ひろしさんが熱唱。マラソンで疲れた体に染み入る美声に、心癒される一時となりました。

五木ひろしさんの歌声と豪華ゲスト陣のトーク、そして、ボランティアアスタッフの温かい声援により、終始笑顔が絶えない25回大会となりました。



坂を下ればそこは絶景の水晶浜(落合川付近)



好天のため給水所は大繁盛(竹波給水所)



9時50分 20kmの部が勢いよくスタート



ランナーのパワースポット(竹波シャワー)



約1,300人の大行列(5km折り返し)



仮装ランナー登場!!(弁天崎給水所)



20kmに挑戦したランナーのみ味わえる海岸線の絶景コース(北田給水所付近)



笑いの絶えない賑やかな表彰式



北風にランナーも苦戦（弁天崎）



レース後は五木ひろしさんから歌のプレゼント



お疲れ様でした（ゴール給水）



FINISH !

▷ 3km 中学生女子の部で優勝



大同美空さん
（美浜中学校3年）

中学1年の時は3位、2年生では怪我で出場できず、中学校最後の大会で優勝できて本当に嬉しいです。高校生になっても参加したいです。

夫婦ともに五木ひろしさんのファンで25回連続出場です。沿道の温かい応援から、いつも元気をもらっています。これからも大会が続く限り連続出場したいですね。

▷ 夫婦で選手宣誓



左・杉山育代さん（滋賀県）
右・杉山國雄さん（同上）

ランナーの皆さんにインタビューしました

▷ 親子の部に家族で参加



左から西出 仁明さん・琳さん・暖さん・桃さん（久々子）

親子で2回目の出場です。今回は、子どもの成長と親の衰えを感じましたね。普段、子どもと触れ合う機会がありませんので、家族の触れ合いの場として楽しませてもらっています。

75歳になりますが、大会には毎年参加しています。起伏のあるコースで大変ですが、海が見える景色に毎回癒されます。走ることができる限り参加し続けたいですね。

▷ 高齢ランナー



小林 優さん（滋賀県）

大会スタッフの皆さん
ご協力ありがとうございました

美浜・五木ひろしまマラソンは町内の団体や区、事業所等を中心に協力していただくボランティアスタッフ、総勢約600人によって運営されています。

特に1本道のコースを通行止めにするため、コース上5箇所には救護所を設け、多くの救護ボランティアを配置し救急体制を整えています。他にも、給水所や駐車場、走路員等、多くのボランティアスタッフの力が大会を支えてくれています。

雨天の中、早朝よりご協力いただいた大会スタッフの皆さん、本当にありがとうございました。



↑救護所で治療する医師とスタッフ

大会スタッフの皆さんにインタビューしました

▷特設会場・駐車場



浜野照実さん(丹生)

丹生区では、区の役員が駐車場のボランティアとして協力しています。また、大会にあわせて、イカ焼きの振る舞いや、釣り堀でのイベントも行い、参加ランナーに丹生をPRしました。



▷美浜消防団第2分団長



河下寿雄さん(佐田)

ランナーや沿道の観客が安心して大会を楽しめるように、会場内をパトロールし、安全確保に努めました。トラブルもなく、大会が終わり何よりです。



▷美浜ジュニアリーダーズクラブ



左・千葉 妙さん
中・澤井 彩加さん
右・久保 佑日さん

選手誘導のプラカード係やTシャツ交換、受付、表彰の手伝い等を行いました。大会がスムーズに進むように、また、参加者に楽しんで帰ってもらえるように、一生懸命頑張りました。





五木ひろしふるさとコンサート



マラソン前日の4月20日に、「五木ひろしふるさとコンサート」が総合体育館で開催され、県内外から約1,500人の観客が来場しました。

五木さんは、オープニングからヒット曲「夜明けのブルース」を熱唱。スペシャルゲストとして吉幾三さんも出演し、2人で「ふるさと」をデュエットしました。



ステージ後半には、間寛平さん、西川きよしさんも登場し、3人のトークで会場は終始お笑いムード。

最後は新曲「博多ア・ラ・モード」で会場を沸かせ、五木さんの美声に観客が酔いしれました。

▷北田口給水所



左・森松 秀文 さん(佐田)
右・森松 夕喜 さん(同上)

スタッフとして初参加です。ランナーから「ありがとう」と声をかけられると、嬉しいですね。

多くのランナーが通過して大変でしたが、夫婦の連携プレーでうまく運営できました。



▷荷物預かり所



ランナーの大事な荷物を預かるので慎重に対応しています。預かる時は「頑張つて」、返す時は「ご苦労さま、来年もまた来てね」と声を掛けました。また来年、再会できると嬉しいですね。



山本 則文 さん(丹生)